

日英EPA・日本政府主催女性経営者支援セミナー2025（記録）

2025年2月6日18:00～20:30（日本時間）

●日本進出した女性起業家による経験共有（Celtic English Academy）

Celtic English Academyのドハティー祥子CEOから、カーディフにおいて英語教育を行う同社の紹介に引き続き、日本に進出した理由として、日本が世界第4のGDPを有する国であること、日本では英語教育に対する高い需要が見込まれること（コロンビアとブラジルに次いで世界で3つめに大きい英語教育市場）、安定した高支出指向の市場であること、英国は米・豪・加に並んで（英語を学ぶ先として）日本の学生に好まれる留学先であり、英国というブランドが日本で高く評価されていること等を挙げた。

市場参入における課題について、日本のビジネス文化は信頼関係と長期にわたる継続的な関係を尊重するため、直ちに成功できる市場とは言いがたいとしつつ、一度信頼を得てパートナーシップを築けば関係は長きにわたって保たれるため、その見返りは得られると述べた。また、エージェントを通じたビジネスが8割を占めること、現地スタッフを置くべきであることを説明した。

最後に、英国に拠点を置く日本人起業家として、日本の市場の特徴として値引き交渉の習慣は一般的でないこと、海外からの訪問者・パートナーに対する尊重、婉曲的な表現が多用されること等を挙げた。

（了）